



認められる喜びが、子供たちを育てる

学校だより5月号に「『役に立っている実感』が心を強くする」のタイトルで、本校学校経営目標「自己有用感・自尊感情を高める」について次のように書きました。

子供たち一人一人が「ここにいていい」「自分には価値がある」と感じられる学校でありたいと願っています。これからも、教職員一同、子供たちの良さを見つけ、認め、伸ばす学校づくりに努めていきます。

今回は、その続編になります。

少し前になりますが、9月14日、スクリレで「学校アンケート（7月）集計結果について」を配信しました。改めまして、多くの皆様にご協力いただきありがとうございました。

次の表は、子供たちの結果から、学校経営目標「自己有用感・自尊感情を高める」と特につながりが深いと思われる項目をピックアップしたものです。 (単位：%)

	項 目	A	B	C	D
1	学校や学級が楽しい	69.0	24.8	3.8	2.4
2	自分には「たから（よいところ）」がある	51.0	35.7	10.0	3.3
3	友達の「たから（よいところ）」を見つけている	57.1	32.9	7.1	2.9
4	友達（家族）から認められてうれしい	71.9	21.4	5.2	1.4
13	まわりの人からほめられることがある	52.9	31.0	9.5	6.7
15	深良小が好き	72.4	18.1	5.2	4.3

皆様は、どのように感じられたでしょうか。細かく分析するといろいろあるとは思いますが、注目ポイントは、「**どの項目も【A】の割合が最も高い**」です。素晴らしい結果だと考えています。

このようなアンケートでは、一般的に“無難”な【B】が多くなりがちです。私は、困ると【B】を付けがちです。でも、深良小では、傾向が少し違います。**自分の生活を振り返りながら、自信をもって【A】を付けられる子が多いのです。**

ちなみに、15項目全てで【A】が最も高かったです。もちろん、課題がないわけではありません。違う見方もできるでしょう。ただ、少なくとも、「私は頑張っている」「周りにいる友達や家族、地域の方々、先生が認めてくれる」「私には、よいところがある」と感じられていることは、とても素敵で大切です。学校では引き続き、子供たちの自己有用感・自尊感情を大切にしていきます。

このように子供たちが成長しているのは、保護者、地域の皆様の支えがあってこそです。日頃より、本当にありがとうございます。これからも、深良地区全体で、子供たちを育てていきましょう。



◆スクリレでの欠席等の連絡について（お願い）

朝のお忙しい時間帯にも関わらず、ご対応いただきありがとうございます。

「欠席・遅刻・早退連絡」をご入力の際、理由として「体調不良」「その他」を選択する場合があります。その時は、お子様の様子を学校も把握したいので、コメント欄にお子様の様子をご入力いただきたいと思います。



深良小運動会 2026 円陣（エンジン）全開



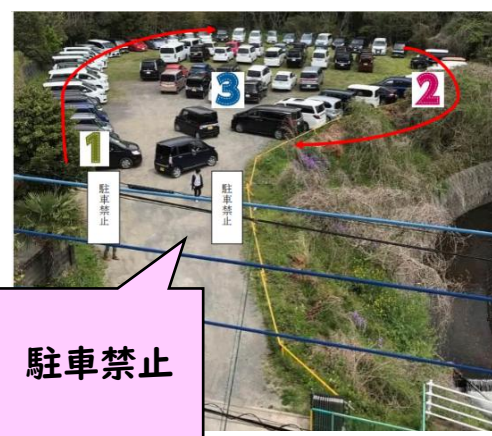
～練習も本番も一生懸命がんばりました～

「円陣（エンジン）全開」というスローガンの通り、やる気のエンジンを全開にして取り組んだ運動会。また、本番だけでなく、準備や練習に取り組む中で、仲間とのつながりがより強くなった運動会だったと思います。一人ひとりが主人公。よくがんばりました。

保護者や地域の皆様、当日までの温かい励まし、当日の熱い声援、準備や本番でのご協力、ありがとうございました。また、片付けを手伝っていただき、とても助かりました。ありがとうございました！



★お願い



稲吉様駐車場を利用するときのお願いです。

- ① 道路から見て、バリケードより向こう側（東側）を御利用ください。左の写真にある「駐車禁止」の場所には停めないようにお願いします。
- ② 1→2→3の順番で停めるようにしてください。
- ③ 子供たちや保護者・地域の方が出入りします。敷地内や周辺道路は徐行でお願いします。

引き続き、お互いに気を配りながらご利用いただければと思います。子供たちや保護者・地域の方の安全が最優先ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

◆宝探しの日 11月20日（金）

今年度最後の宝探しの日になります。子どもたちにとって有意義な機会となるよう、ご家庭でもご協力をお願いします。

自分にとっての「たから」をつくろう！

◆11月8日（日）深良地区コミュニティまつりが開催されます。

【時間】8:45～13:30 【場所】深良小体育館・深良地区コミセン周辺

深良小は、吹奏楽クラブ演奏、6年生による意見発表、作品展示（代表児童）、PTA譲渡会などに参加をします。皆様、ご参加ください。

◆10月に改訂した「深良小いじめ防止基本方針」をホームページに載せました。ご確認ください。